

竹島小のスローガン

笑顔あふれる
楽しい学校

学校だより

令和3年度 第3号

児童数：225名

筑西市立竹島小学校

令和3年6月21日

あいさつをしよう

校長 武田 孝彦

梅雨になり、雨に濡れた紫や白などの紫陽花が、鮮やかに咲く季節になりました。花々は、季節の移り変わりを分かっているかのように、自分の出番を忘れずに咲き始めます。恵みの雨をたっぷり浴びて咲く花のように、子どもたちにも毎日の授業や行事を通して様々なことを学んでほしいと願っています。

さて、先日の拡大あいさつ運動には、5日間、たくさんの地域の方や保護者の方にご参加いただきましてありがとうございました。初日こそ、はずかしそうにしていた子やたくさんの方がいて驚いていた子がいましたが、2日目以降は、次第に慣れて大きな声であいさつをしていく児童が増えていきました。あいさつを漢字にすると「挨拶」と書きます。あいさつの「挨」には、相手の心を開くという意味があるそうです。あいさつの「拶」には、相手の心に近づくという意味があるそうです。挨拶（あいさつ）とは、自分の心を開くことで相手の心を開かせ、相手の心に近づいていく積極的な行為と言えます。分かりやすく言うと、あいさつには、「あなたのことを認めています。これから仲良くしていきましょう。」という意味が込められているのです。このように、あいさつは人とのコミュニケーションをとるのにとても大切なことです。子どもたちには、ぜひ、これからも明るく元気なあいさつを続けてほしいと思います。

5/25 学校訪問

筑西市教育委員会による学校訪問がありました。訪問では、全学級の授業の様子を参観していただきました。また、放課後には、公開した授業についての研究協議を行いました。今回、ご指導いただいたことを授業改善に生かしていきたいと思っております。



6/3 2年まち探検

生活科の学習で、自分たちの住んでいる町の様子を知ることがねらいとしてまち探検を行いました。今回のまち探検では、ふだん気が付かなかったことがたくさん発見できました。あらためて自分たちのまち（竹島地区）について、関心をもつことができました。



6/4 4年生環境センター見学

社会科の学習として、筑西広域環境センターに見学に行きました。環境センターでは、ゴミ等の収集方法、処理方法、また、環境への配慮等、私たちの生活に大きく関わる環境について、多くのことを学習しました。見学した児童からは「たくさんのゴミがあっておどろいた」「わたしたちの環境を守ってくれていることに気付いた」など、たくさんの感想を聞くことができました。



6/5 PTA奉仕作業

PTA本部、環境委員会、ボランティア委員会、体育委員会の方々に協力いただき、校舎内外の環境整備を行いました。今回は、プールの清掃、校舎屋上の雨水の排水溝の掃除、校舎外の除草、樹木の剪定等を実施しました。蒸し暑期中、本当にありがとうございました。おかげさまで、学校がとてもきれいになりました。



6/7~11 拡大あいさつ運動週間

民生委員、交通安全母の会、PTA 役員の皆様にご協力をいただきました。子供たちは、初めはやや元気がなく心配しましたが、3日目ごろからは、表情も明るくなり、あいさつの声も大きくなりました。コロナ禍ではありますが、「人と人をつなぐあいさつ」大切にしていきたいです。



教育実習生紹介

5月31日（月）から6月25日（金）までの4週間、竹島小学校出身の後神梨沙さんが、本校で教育実習を実施しています。6年1組で学級経営や学習指導等について学んでいます。

竹小ものしりクイズ

竹島小の校舎1階の廊下（保健室から家庭科室まで）の長さはどのくらいでしょう。

- ア 100mよりも長い
- イ 100mよりも短い
- ウ ちょうど100m

